

AIT-F500X-8

カーナビゲーション・カーオーディオ取付説明書

フィアット 500X 専用

適用車種

フィアット	500X	ABA-33414	2015年10月～
-------	------	-----------	-----------

- ※車両のグレートや装備、仕様により本取付けキットによる取付が出来ない場合があります。
- ※車両の装備や仕様により、本取付フェイスパネルと車両側パネルに隙間ができる場合があります。
- ※純正オーディオ取外しにより、純正設定メニューの操作はステアリングスイッチによる操作に変更になります。
- ※本取付けキットを取付けする際に、オーディオ裏(車両側)の加工が必要になります。
- ※車両のプログラム更新の際に純正オーディオを元に戻す必要がありますので、取り外した純正オーディオは紛失しない様に保管して下さい。



■キット構成部品

番号	品名	数量	番号	品名	数量
1	ATL-F500X-8	1	2	ATL-URIF2	1
3	ATL-FAKB	1			
別売	ATLWE-BA1	1			

- アイドリングストップ装着車は別売のバッテリーアシストユニット ATLWE-BA1 が必要です。アイドリングストップでエンジンが再始動する際にナビが再起動する事を防ぎます。

安全にお使いいただくために

この取付説明書及び製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

！警告 この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

！注意 この表示を無視して、誤った扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

！警告

- 本品はDC12V(-)アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしない。火災の原因となります。
- 本品を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などは、絶対に取付しない。交通事故や怪我の原因となります。
- 車体に穴を開けて取付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触する事が無いように注意して行う。火災の原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して、機器の取付やアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しない。これらを使用しますと、制御不能や、発火、事故の原因となります。
- 取付作業前には、必ずバッテリーのマイナス(-)端子をはずす。プラス(+)とマイナス(-)経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバーブレーキペダルなどに巻きつく事故の原因となり危険です。
- 機器を分解したり、改造しない。事故、火災、感電の原因となります。
- 電源コードの被服を切つて、他の機器の電源を取る事は絶対にやめる。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
- 音が出ないなどの故障状態で使用しないで下さい。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用する。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取付と配線をしてない。エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。
- 視界や運転の妨げとなる場所へは取付けしないで下さい。交通事故の原因となります。
- ドリル等で穴あけ作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用する。破片などが目に入ったりして怪我や失明の原因となります。
- 接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁する。ショートにより火災、感電の原因となります。

！注意

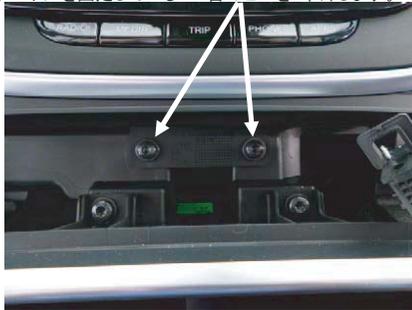
- 本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したりしっかりと固定できずに外れる事があり危険です。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多い場所への取付は避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取付は避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。
- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取付けしないで下さい。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- 機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。通風孔や放熱板、ファンをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 取付説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- エアバッグ装着車に取付の場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグが誤作動する原因となる事があります。
- 車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。
- コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が解けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
- 機器の取付場所変更時は、安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。取外し、取付には専門技術が必要です。
- 本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

純正オーディオの取外し

ハザードボタン周りのパネルを外します。



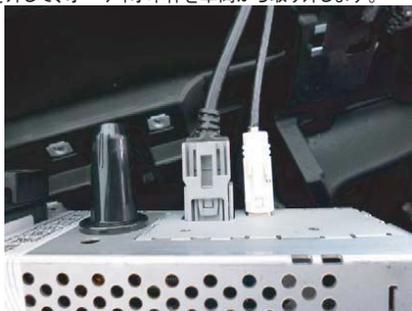
オーディオパネルを固定しているT25番のビスを2本外します。



オーディオパネルを外し、純正オーディオを固定しているT25番のビスを4本外します。



オーディオコネクタ・ラジオアンテナコネクタ・USBコネクタを外して、オーディオ本体を車両から取り外します。

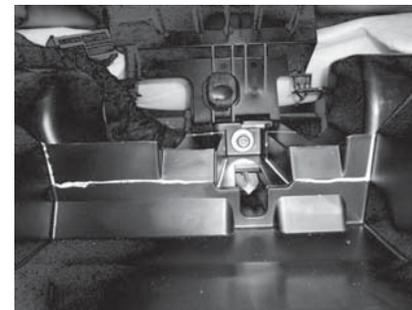
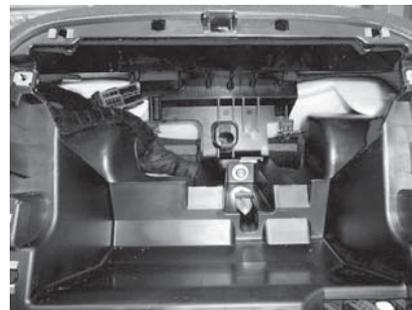


本製品のオーディオ変換コネクタ・ラジオアンテナ変換ケーブルを接続します。

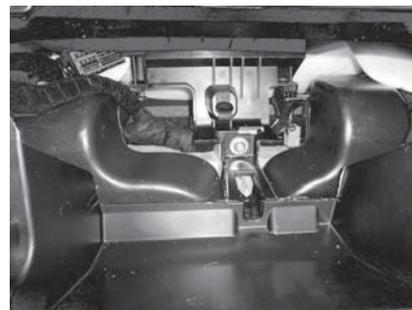


オーディオ裏(車両側)の加工

配線やエアコンダクトに注意してオーディオ裏の枠を加工します。



奥側に80mmカットします。



電源・信号・スピーカー配線等の接続

非公開

ステアリングスイッチリモート配線の接続

市販ナビのオーディオ操作をステアリングスイッチで操作する為の
 インターフェイスのステアリングスイッチリモート配線と市販ナビの配線の接続方法一覧です。
 ※ナビゲーションの機種によりステアリングスイッチ連動が出来ない場合があります。

市販ナビの機種	コネクタ名	インターフェイスのステアリングケーブル	
		青	黒
ALPINE	配線色	橙/白	黒
KENWOOD	配線名	KEY(1)	KEY(4)
	配線色	緑/茶	灰/茶
Panasonic	配線名	STSW1	SWGND
	配線色	茶	黒
Clarion	配線名	SW1	SW-GND
	配線色	茶/白	茶/黒
Pioneer		3.5Φピンジャックを使用してナビのW/Rに接続します。	

●アルパインのステアリングスイッチリモート配線の接続写真です。



インターフェイスのディップスイッチ設定

ステアリングスイッチ設定

	アダプター(※パイオニア)	ホンダ(アルパイン)	学習
1	OFF	ON	ON
2	OFF	OFF	ON

※ステアリングスイッチの学習機能が無いパイオニアナビの設定になります。

●アルパインのナビを取付けする際は、車両設定をホンダ車(インサイト等)に設定し、オープニング画面設定をアルパインのロゴに設定してください。

●パイオニアのナビを取付する際は、インターフェイスのディップスイッチ設定を学習またはアダプターに設定して下さい。ナビに学習機能がある場合は学習で設定して下さい。

バックカメラ設定

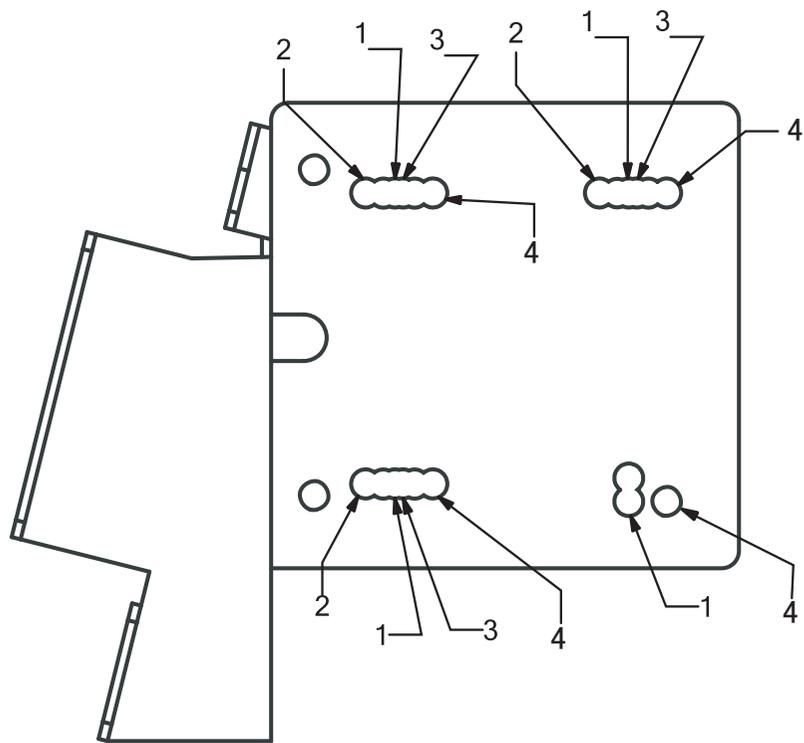
	純正バックカメラ非装着車両	※純正バックカメラ装着車両
5	OFF	ON

※純正バックカメラを使用する場合、オーディオコネクタの純正バックカメラケーブル(RCA黄)を接続します。

車種設定

	JEEP レネゲード	FIAT 500X
10	OFF	ON

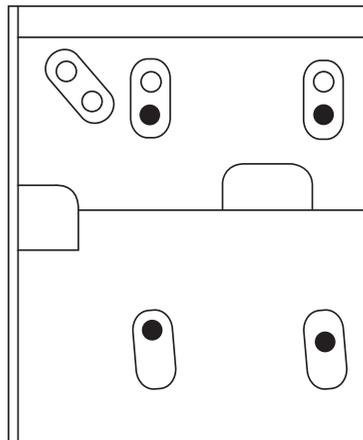
FIAT500X ステア 穴位置図



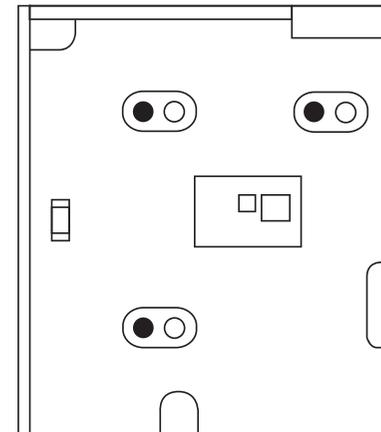
穴位置	使用ナビ
1	8インチ ALPINE X8
2	8インチ Pioneer ZH0999
3	8インチ KENWOOD X802
4	(8インチ ALPINE X8 1段目チルト固定)

8インチナビ ブラケット取り付け位置

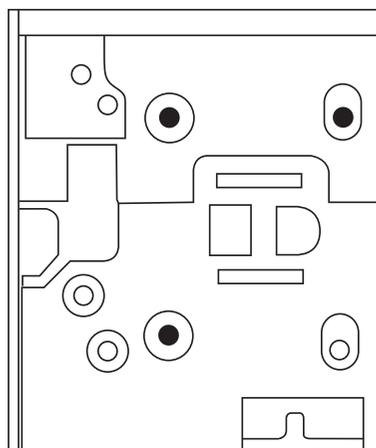
ALPINE X8
チルト初期位置



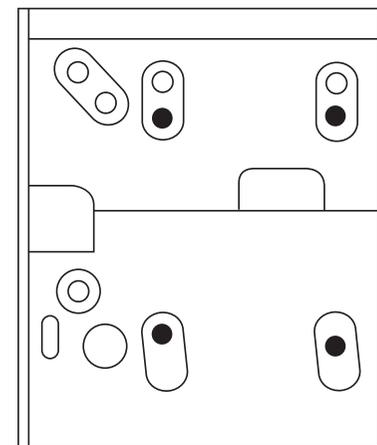
Pioneer AVIC-ZH0999



KENWOOD MDV-X802



ALPINE X8
チルト一段回目位置



カーナビゲーション・カーオーディオ本体の取付

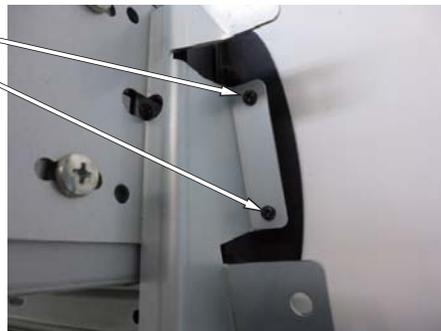
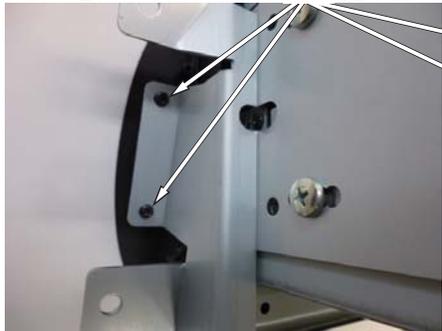
ブラケットをナビ本体に固定します。



パネルとブラケットを組み合わせます。



パネルを左右のブラケットにタッピングビスで固定します。



パネルに歪みがないか確認してください。



カーナビゲーション・カーオーディオ本体の取付

カーナビゲーション・カーオーディオ本体を車両に取り付け、T25番のビスで固定します。



フェイスパネルをはめ込み、モニターが干渉していないか確認して下さい。



左右裏側のステアリングスイッチの①と②、右裏側のステアリングスイッチの③をナビゲーションと連動して使用できます。左側のステアリングスイッチの④・⑤・⑥はナビゲーションのステアリング学習機能があれば使用する事が可能です。

純正設定メニューの変更操作方法

左裏側のステアリングスイッチの③は設定メニュー呼び出し用になります。設定メニューの画面で①と②でカーソル移動・③で決定になります。

アイテル株式会社 製品保証書

保証期間	お買上げ日より 1年間	製品機種名 AIT-F500X-8	お買上げ日 年 月 日
	お客様 ふりがな ご芳名	株式会社 TEL ()	
お客様 ふりがな ご住所	〒		

お客様の正常なご使用状態で、万一故障した場合には、本保証書記載内容(裏面)に従い、無料修理させていただきます。

※修理が必要になった場合、本保証書ならびにご購入時に添付されている納品書をご用意の上、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

AITEL アイテル株式会社
Satisfied Market Creation 千532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目3-12新大阪明幸ビル6階
TEL.06-6399-7700 FAX.06-6399-6600

故障時のご連絡先

フリーダイヤル: 0120-7210-35
(受付時間 9:00~18:00 ※土日祝除く)

無料保証規定 (保証期間内)

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、アイテル株式会社が無料修理対応いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、表面に記載のアイテル株式会社にご連絡ください。
- 次のような場合は、保証期間内でも、有料修理となりますので、あらかじめご了承ください。
 - 取扱説明書やラベル類による指示・禁止・注意事項に反したご使用方法による故障または損傷。
 - 当社ご依頼以前に当社以外で修理・調整された場合。また故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
 - 不当な改造による故障の場合。
 - 所定以外の場所に取り付けられた場合や、取り付け時の作業に由来する故障または損傷。
 - 製品の移動や落下、ご使用者の過失による故障または損傷。
 - 業務用の長時間使用など、一般車両以外に使用された場合の故障または損傷。
 - 火災・塩害・ガス害・地震・風水害・落雷・異常電圧その他の天災地変による故障または損傷。
 - 本保証書のご表示がない場合。
 - 本保証書の記載字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品の交換や清掃。
 - 点検・オーバーホール。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 無料保証対象となるのは製品修理に関する費用のみです。それ以外の車両脱着等工賃、点検・修理時の送料・通信費・交通費等、一切の負担には応じられませんのでご了承ください。

※補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※保証期間経過後の修理については、同梱のメーカーサービス網一覧表をご覧ください。
※保証期間経過後の修理については、同梱のメーカーサービス網一覧表をご覧ください。
お近くのメーカーサービス窓口、またはメーカーのお客様相談窓口にお問い合わせください。

製造・販売元

アイテル株式会社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目3-12 新大阪明幸ビル6階
TEL.06-6399-7700 FAX.06-6399-6600